JIA 国際交流活動支部事業報告書

日韓合同学生ワークショップ

於　独立行政法人国際協力機構　ジャイカ九州センター（JICA 九州）

2023 年 10 月 9 日

九州支部

■事業名　建築展２5・日韓合同学生ワークショップ、第 53 回まちづくり研究セミナー

■主催者：公益社団法人日本建築家協会九州支部北福岡地域会

■共催：北九州市、まちづくり研究セミナー

■事業概要：北九州市とその周辺の建築家で構成されている北福岡地域会では、建築・まちづくりを通して社会貢献する活動の一環として、北九州周辺地域の大学と「建築文化及び友好・交流についての協定」を結んでいる韓国の大学との日韓合同学生ワークショップを毎年開催してきました。今年度の日韓学生ワークショップは、行動制限も緩和され徐々に日常を取り戻しつつあるため、完全対面方式で行ました。参加チームは、釜山周辺の大学と、日本の大学を対象とします。久しぶりの対面方式での開催となりますので、有意義なワークショップとなりました。

■事業の目的：日韓の建築文化の違いを肌で感じてもらいながら、国際感覚を持った次世代を担う建築家の育成や、建築文化の創造・発展に貢献する事を目的としています。「都市のツボをつく」をテーマに世界の都市が直面する人口減少や成熟後の都市の課題を題材として与え、ワークショップの経験を通して知識・知恵を蓄えること、感性を磨くことが重要と捉えます。それは、建築やまちづくりにおいて専門的な職能を持つオピニオンリーダーを育てるために必要不可欠なものであります。

■実施場所：８月５日～９月１６日：リモート会場（北九州市、韓国釜山、大分県、神戸市）
１０月７日・８日：JICA 九州

■参加者　：JIA 会員　　１６名
北九州市立大学　６名
九州産業大学　１０名
九州工業大学　１２名
日本文理大学　１１名
近畿大学　　８名
九州女子大学　　９名
釜山大学　８名(韓国)
東亜大学　６名（韓国）
東西大学　12 名（韓国・２チーム）
慶星大学　５名（韓国）
釜慶大学　５名（韓国）

東義大学　５名（韓国）
その他大学教授他関係者　１４名

■実施期間：2023 年 8 月 5 日～2023 年 10 月 8 日
■日程：8 月 5 日　課題発表会（リモート）
9 月 16 日　中間講評会（リモート）
10 月 7 日　セミナー・最終指導（対面）
10 月 8 日　最終講評会（対面）
10 月 9 日　エクスカーション（バスツアー）

■報告
〇課題の意図
課題 「都市のツボをつく」
1979 年、黒崎駅前建設された旧そごうビルは、2000 年にそごうが退店後、様々な運営者が入れ替わりながら、現在は管理者不在のまま放置されてました。北九州市の副都心である黒崎は、東西に走る鉄道によって概ね北に工業、南に居住という都市構造を持っており、駅はその２つの側面の境界であり、重要な接点です。旧そごうビルは、この駅を中心とし南の居住エリアに同心円状に拡張する都市の中核であるにもかかわらず、長期的なビジョンが見えないまま放置されています。それは建築そのものや運営における問題であると同時に、まぎれもなく都市の問題と考えます。
この課題では、旧そごう跡地を都市の問題として捉え、黒崎の都市中核地としてどのような活用、計画が都市にとって有効であるかという問いに向き合うこと。都市の問題として捉えると、街区や道といった都市構造、八幡西区役所などの主要な都市機能がこの場所においてどのような活用が有効であるか問う課題です。

〇ワークショップ・国際交流について
コンペではなく、ワークショップ形式にて長年開催しております。日韓の学生のお互いの文化やアイデアの違い、講師による指導により相互に触発されながら、中間講評会・最終講評会へとブラシュアップすることを狙いとし、ワークショップ形式を選択してます。また、約２ヶ月のワークショップを通して、学生間の一体感や連帯感、日韓相互の会話などが生まれ、国際交流の一助となれば本望です。今年から、釜山建築士協会の依頼により「釜山学生建築フェスタ」へ受賞作品を出展することになっており、ますます国際交流の輪が広がっています。２０年来培ってきた日韓合同学生ワークショップの成果であると考えてます。

〇最終結果（資料参照）

本事業は、講師によるワークショップを主とする事業のため、提案作品の優劣は重視していませんが、参加者のモチベーション創出のため賞を授与してます。

また、本年は４年ぶりの対面開催で合宿形式で開催できた為、模型やプレゼンテーションの重要性が本来の審査に影響が及びました。

以下に、最終結果を記載します。

・最優秀賞：　東亜大学

・畑友洋賞：　九州工業大学

・まちづくり研究セミナー賞：　釜山大学

・JIA奨励賞：　釜慶大学

・JIA奨励賞：　北九州市立大学

講評者：畑　友洋（2022 年度 JIA 新人賞受賞者）

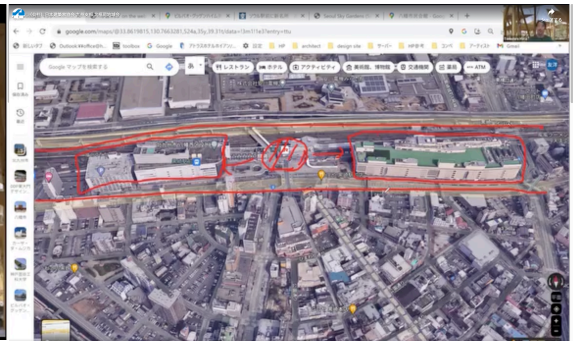
尾道建二（元九州共立大学名誉教授）

岩下陽市（元九州職業能力開発大学教授）

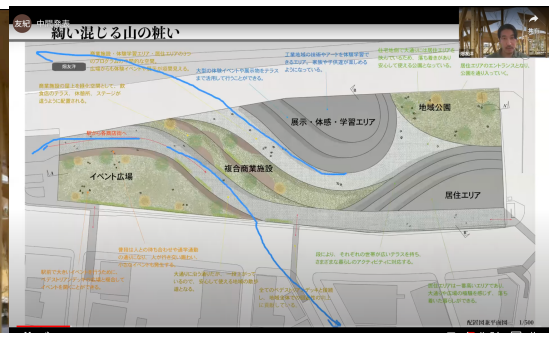
■報告書作成者：九州支部　北福岡地域会　塩釜 直人

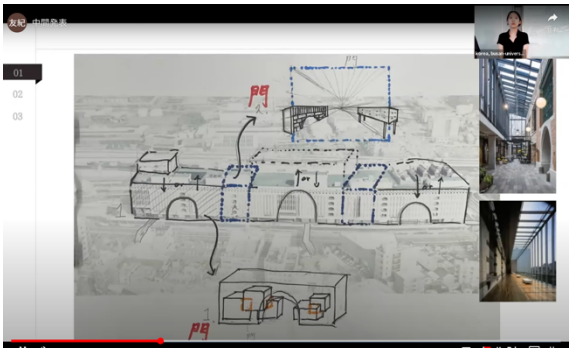
JIA 国際交流報告写真

○畑友洋氏による課題発表会（８月５日）



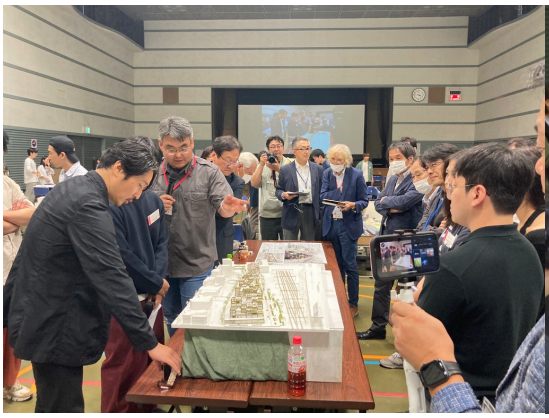
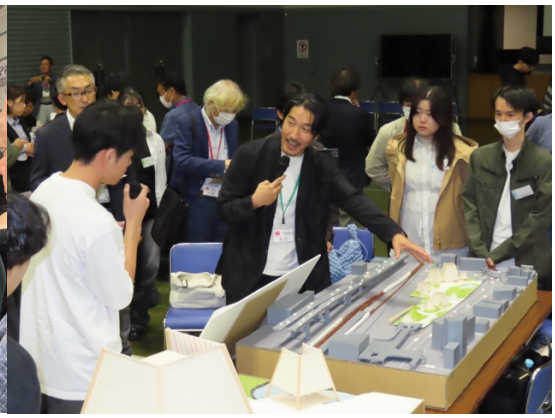
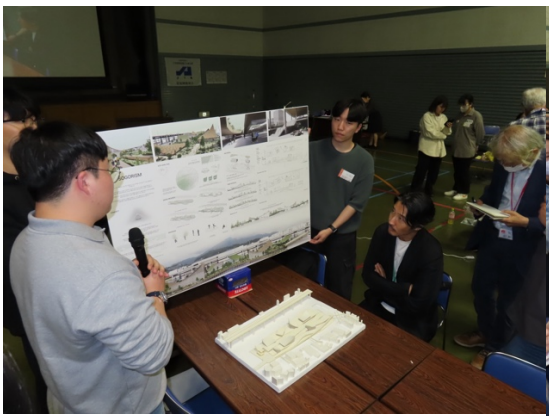
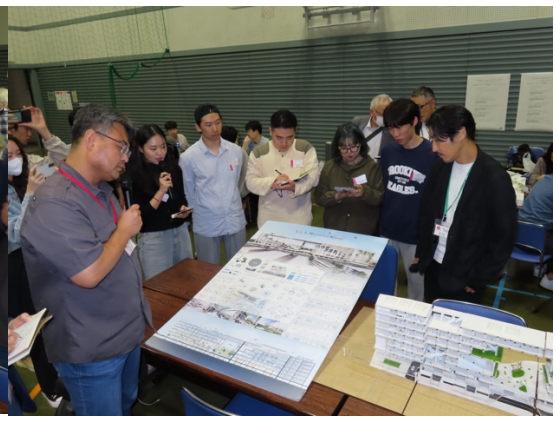
○中間講評会(9 月１６日)





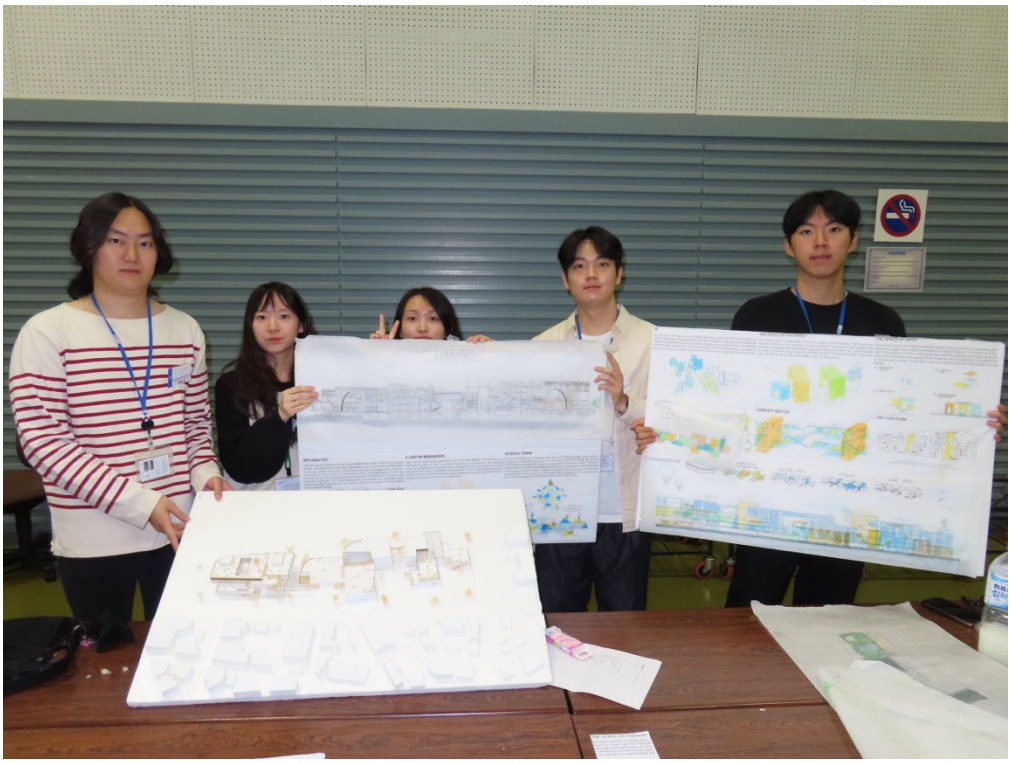
〇セミナー（10 月 7 日）

〇最終指導（10 月 7 日）

○最終講評会

□釜慶大学（JIA 奨励賞）　　「黒崎の門」



□九州女子大学　　「黒崎　田園都市再生構想」

□九州工業大学(畑友洋賞)　　「行燈狂詩曲」

□東西大学 B　　「ACOUSTIC SERENITY」

□近畿大学　　「山となる　波となる」

□釜山大学（まちづくり研究セミナー賞）　　「自適壺」

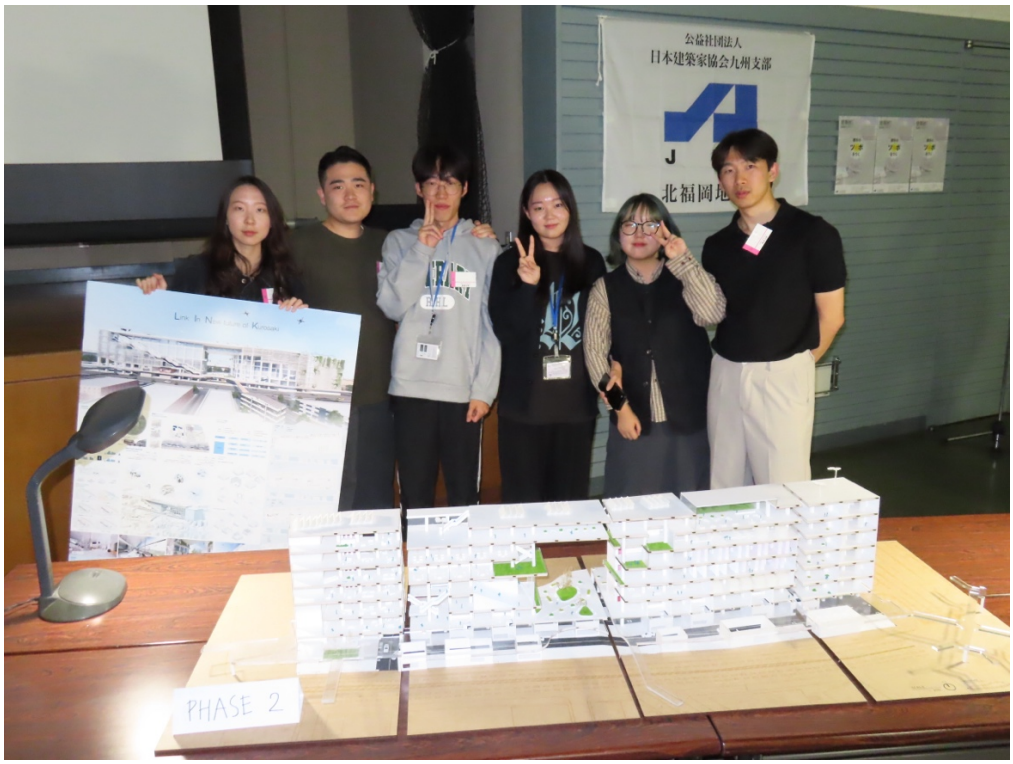
□慶星大学　　「Connect To Gather」

□日本文理大学　　「未知標」

□東西大学 A　　「SOGORISM」

□九州産業大学　　「出会い」

□東亜大学（最優秀賞）　　「Link In New future of Kurosaki」



□東義大学

□受賞式

□最優秀賞　東亜大学

□畑友洋賞　九州工業大学

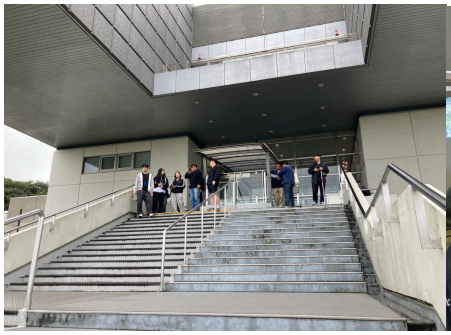
□まちづくり研究セミナー賞　釜山大学

□JIA 奨励賞　釜慶大学

□JIA 奨励賞　北九州市立大学

□日韓学生交流会

□エクスカーション（10 月 9 日）



都市の ツボ をつく

建築展 vol.25
第 53 回まちづくり研究セミナー
日韓合同学生ワークショップ

講師
2022 年 JIA 新人賞受賞
畑友洋建築設計事務所
畑　友洋氏

1979 年、黒崎駅前に建設された旧そごうビルは、2000 年にそごうが退店後、
さまざまな運営者に入れ替わりながら、現在は管理者不在のまま放置されている。
北九州市の副都心である黒崎は、東西に走る鉄道によって概ね北に工業、
南に居住という都市構造をもっており、駅は２つの側面の境界であり、重要な接点である。
旧そごうビルはこの駅を中心とし南の居住エリアに同心円状に拡張する都市の
中核であるにもかかわらず、長期的なビジョンが見えないまま放置されているのである。
それは建築そのものや運営における問題であると同時に、まぎれもなく都市の問題である。
この課題では、旧そごうの跡地を都市の問題として捉え、黒崎の中核地として
どのような活用、計画が都市にとって有効であるかという問いに向き合うことである。
既存建築物を活用してもよいし、全くの更地に戻し計画してもよい。
いずれにせよ都市の問題として捉えるのであれば街区や道といった都市構造、
八幡西区役所などの主要な都市機能などについてリサーチし、
この場所においてどのような活用が有効であるかという戦略を考える必要がある。
この旧そごう跡地を黒崎の都市の一部として回復し、
生き生きと脈打つ場所としてのビジョンを描き出してほしい。

畑　友洋

参加チーム

九州産業大学　東亜大学
九州工業大学　東西大学
日本文理大学　釜山大学
北九州市立大学　釜慶大学
近畿大学　慶星大学
九州女子大学　東義大学

九州支部北福岡地域会会員

浅田　典生　杉野　友紀
安東　秀夫　鈴木　基正
安東　崇夫　平　憲治
石垣　充　髙嶌　千年
石川　哲夫　髙瀬　松之助
瓜生　雅勝　高橋　雅彦
衛藤　衛　高濱　和久
大久保　裕文　戸村　一樹
大橋　久一　豊川　裕子
小川　宏　永澤　正哉
小原　光晴　中條　雅文
加藤　史衛　野田　幸三郎
金子　英造　服巻　良樹
久保　直　福田　展淳
久保　隆一　藤本　孝行
熊谷　平一郎　古森　弘一
後藤　友哉　松岡　伸二
佐久間　治　松島　逸人
佐藤　真紀　三迫　靖史
塩釜　直人　満井　輝吉
白川　直行

（五十音順）

九州支部北福岡地域会所属事務所

㈱ATOM建築設計室
R&B設計室（建築）
㈱安東建築設計事務所
衛藤建築研究所
㈲大久保計画アトリエ
㈱小川建築設計事務所
㈱加藤建築設計事務所
㈱金子英造建築設計事務所
㈱木賀設計事務所
㈲楠木建築設計事務所
㈱久保建築設計
㈱熊平建築設計事務所
㈱河野建築設計事務所
㈱ごとう計画・設計 福岡営業所
㈱小林建築設計事務所
㈱佐藤真紀&FUN建築設計事務所
㈱白川直行アトリエ
㈲杉野建築設計事務所
㈱スズキ設計
㈱西部交通建築事務所
平建築設計事務所㈲
㈱タカシマ建築設計
㈱高橋環境建築設計
㈱豊川設計事務所
㈱高浜設計一級建築士事務所
㈱トーケン設計
㈱東畑建築設計事務所 北九州支所
㈱東洋アンドアソシエイツ
㈱中條雅文建築設計事務所
野田建築設計事務所
㈱古森弘一建築設計事務所
PRAISE一級建築事務所㈱
㈱満井設計
㈱洋建築計画事務所

北九州市立大学
九州工業大学
西日本工業大学

（五十音順）

【主催】まちづくり研究セミナー、（公社）日本建築家協会 九州支部北福岡地域会
【共催】北九州市
【お問い合わせ】JIA 北福岡地域会事務所　info@jia-kitafukuoka.org